

平成30年第1回広尾町議会定例会 第2号

平成30年3月7日（水曜日）

○議事日程

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 議案第33号 平成30年度広尾町一般会計予算について
- 3 議案第34号 平成30年度広尾町港湾管理特別会計予算について
- 4 議案第35号 平成30年度広尾町簡易水道事業特別会計予算について
- 5 議案第36号 平成30年度広尾町下水道事業特別会計予算について
- 6 議案第37号 平成30年度広尾町国民健康保険事業勘定特別会計予算について
- 7 議案第38号 平成30年度広尾町介護保険特別会計予算について
- 8 議案第39号 平成30年度広尾町介護サービス事業特別会計予算について
- 9 議案第40号 平成30年度広尾町後期高齢者医療特別会計予算について
- 10 議案第41号 平成30年度広尾町国民健康保険病院事業会計予算について
- 11 議案第42号 平成30年度広尾町水道事業会計予算について
- 12 議案第24号 平成29年度広尾町一般会計補正予算（第11号）について
- 13 議案第25号 平成29年度広尾町港湾管理特別会計補正予算（第5号）について
- 14 議案第26号 平成29年度広尾町下水道事業特別会計補正予算（第6号）について
- 15 議案第27号 平成29年度広尾町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第5号）について
- 16 議案第28号 平成29年度広尾町介護保険特別会計補正予算（第5号）について
- 17 議案第29号 平成29年度広尾町介護サービス事業特別会計補正予算（第5号）について
- 18 議案第30号 平成29年度広尾町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
- 19 議案第31号 平成29年度広尾町国民健康保険病院事業会計補正予算（第4号）について
- 20 議案第32号 平成29年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）について

○出席議員（13名）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1番 浜 野 隆 | 2番 萬亀山 ちず子 |
| 3番 北 藤 利 通 | 4番 前 崎 茂 |
| 5番 志 村 國 昭 | 6番 山 谷 照 夫 |
| 7番 星 加 廣 保 | 8番 渡 辺 富久馬 |
| 9番 小 田 英 勝 | 10番 小 田 雅 二 |
| 11番 旗 手 恵 子 | 12番 浜 頭 勝 |

13番 堀田成郎

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町	長	村	瀬	優
副町	長	田	中	章
会計管理	者	道道		靖
兼出納室	長	道		淳
総務課	長	白	石	淳
総務課参事		松	田	晃
併総務課参事		西	内	哲
併総務課主幹		折	笠	博
併総務課主幹		山	岸	雄
企画課	長	長	田	吉
企画課長補佐		宝	泉	
税務課	長	西	脇	秀
住民課	長	齊	藤	美
住民課長補佐		佐	藤	津
兼住民課長補佐		村	上	直
保健福祉課	長	山	崎	洋
兼老人福祉センター	長	山	崎	勝
保健福祉課長補佐		佐	藤	勝
地域包括支援センター	長	菅	原	清
地域包括支援センター次長		金	石	樹
健康管理センター	長	村	上	輝
兼老人ホーム所長		金	井	洋
特別養護老人ホーム所長		金	井	秀
農林課	長	平		秀
兼町営牧場	長	平		浩
水産商工観光課	長	雄	谷	浩
水産商工観光課長補佐		室	谷	幸
兼建設課	長	小	川	直
建設課長補佐		北	藤	浩
建設課長補佐		前	田	盛
建設課長補佐		寺	井	憲
				真

上 下 水 道 課 長	小 川 浩 司
兼下水終末処理センター長	小 川 浩 司
港 湾 課 長	森 谷 亨
国 保 病 院 事 務 長	今 井 啓 容
国 保 病 院 事 務 次 長	齊 藤 裕 美
国 保 病 院 事 務 次 長	渡 辺 將 人
兼国保病院事務次長	金 石 輝 義

〈 教 育 委 員 会 〉

教 育 長	笹 原 博
管 理 課 長	山 岸 直 宏
学校給食センター所長	山 岸 達 也
ひろお 幼 稚 園 長	道 尚 子
社 会 教 育 課 長	保 志 悟
兼 海 洋 博 物 館 長	保 志 悟
社会教育課長補佐	浜 頭 力
図 書 館 長	奥 村 京 子

〈 選 挙 管 理 委 員 会 〉

委 員 長	宮 脇 昭 道
併 書 記 長	白 石 晃 基

〈 監 査 委 員 〉

代 表 監 査 委 員	大 林 忠
併 書 記 長	菅 原 康 博

〈 公 平 委 員 会 〉

委 員 長	木 下 利 夫
併 書 記 長	白 石 晃 基

〈 農 業 委 員 会 〉

会 長	今 村 弘 美
事 務 局 長	早 川 修

○出席事務局職員

事 務 局 長	菅 原 康 博
---------	---------

総務係長 鎌田 慎
総務係主事 林 菜々美

開議 午前10時00分

◎開議の宣告

1、議長（堀田） これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎諸般の報告

1、議長（堀田） 日程に入るに先立ち、諸般の報告をします。

去る3月6日に議会運営委員会が開催され、報告書はお手元に配付しておりますので、委員会報告は省略します。

以上で、諸般の報告を終わります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

1、議長（堀田） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、3番、北藤利通議員、9番、小田^{こだ}英勝議員を指名します。

ここで、予算審査特別委員会開催のため、本会議を休憩します。

午前10時00分 休憩

午前10時41分 再開

本会議を再開しますが、休憩します。

午前10時41分 休憩

午前10時55分 再開

再開します。

◎日程第2 議案第33号～日程第11 議案第42号

1、議長（堀田） 日程第2、議案第33号 平成30年度広尾町一般会計予算についてから日程第11、議案第42号 平成30年度広尾町水道事業会計予算についてまでの10件を一括議題とします。

提出者に提案理由の説明を求めます。

村瀬町長、登壇願います。

1、町長（村瀬） それでは、議案第33号から議案第42号まで一括して提案説明を申し上げます。
最初に、議案第33号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町一般会計予算は、次に定めるところによるものであるとします。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ75億6,200万円と定めるとするものであります。

第2項は、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によるとするものであります。

第2条は、債務を負担する行為をすることができる事項、期間、限度額を「第2表 債務負担行為」でお示しをするものであります。

第3条は、地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を「第3表 地方債」でお示しをするものであります。

第4条は、一時借入金でありまして、地方自治法の規定による一時借入金の借り入れの限度額は、12億円と定めたいとするものであります。

第5条は、歳出予算の流用の関係をうたっているものであります。

次、87ページの第2表の債務負担行為でありまして、漁業近代化資金利子補給について、債務負担行為の期間、限度額をそれぞれ定めたいとするものであります。

第3表の地方債であります。

臨時財政対策債から過疎対策事業債までの5件について、起債の目的ごとにそれぞれ限度額、起債の方法、利率、償還の方法を第3表のとおり定めたいとするものであります。限度額の合計は、10億1,770万円であります。

次に、議案第34号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町港湾管理特別会計予算は、次に定めるところによるとするものであります。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ1億900万円と定めるとするものであります。

第2項は、予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算」によるとするものであります。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第35号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町簡易水道事業特別会計予算は、次に定めるところによるとするものであります。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ6,920万円と定めるとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるとするものであります。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第36号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町下水道事業特別会計予算は、次に定めるところによるとするものであります。

第1条は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億250万円と定めるとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるとするものであります。

第2条は、「第2表 債務負担行為」でお示しをするものであります。

第3条、「第3表 地方債」でお示しをするものであります。

第4条は、一時借入金でありまして、最高額を1億7,000万円と定めたいとするものであります。

第5条は、歳出予算の流用であります。

次、98ページでありますが、第2表は、債務負担行為でありまして、2件の事項について債務負担行為の期間、限度額をそれぞれ定めたいとするものであります。

第3表は、地方債でありまして、公共下水道事業債から過疎対策事業債までの4件について、限度額、起債の方法、利率、償還の方法を定めたいとするものであります。限度額の合計は9,320万円であります。

次に、議案第37号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町国民健康保険事業勘定特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ10億円と定めたいとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第38号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町介護保険特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ6億7,210万円と定めたいとするものであるものです。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第39号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町介護サービス事業特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ2億6,570万円と定めたいとするものであるものです。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第40号についてであります。

本案は、平成30年度広尾町後期高齢者医療特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ1億1,590万円と定めたいとするものであるものです。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

次であります。議案第41号についてであります。

第1条は、平成30年度広尾町国民健康保険病院事業会計の予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第2条は、業務の予定量をうたっているものであるものです。

第3条は、収益的収入及び支出の予定額の関係であります。

まず、収入であります。収益的収入の総額を8億6,426万2,000円と定めたいとするものであるものです。

次に、支出でありますが、収入と同額の8億6,426万2,000円と定めたいとするものであります。

次のページでありますが、第4条は、資本的収入及び支出の予定額であります。

収入で、資本的収入の予定額の総額を9,612万4,000円と定めたいとするものであります。

支出で、資本的支出の予定額の総額を収入と同額の9,612万4,000円と定めたいとするものであります。

第5条は、一時借入金でありまして、限度額を1億円と定めたいとするものであります。

第6条は、支出の流用の関係であります。

第7条は、議会の議決を経なければ流用することのできない経費でありまして、職員給与費と交際費であります。

第8条は、他会計からの補助金でありまして、経営及び建設改良のため一般会計及び国民健康保険事業勘定特別会計からこの会計へ補助を受ける金額は、4億7,126万5,000円と定めたいとするものであります。

次のページの第9条は、棚卸資産の購入限度額でありまして、8,664万3,000円と定めたいとするものであります。

次に、議案第42号についてであります。

第1条は、平成30年度広尾町水道事業会計の予算は、次に定めるところによるものであるとします。

第2条は、業務の予定量であります。

第3条は、収益的収入及び支出の予定額であります。収益的収入の予定額の総額を1億6,594万4,000円、収益的支出の予定額の総額を1億7,946万1,000円と定めたいとするものであります。

第4条の資本的支出であります。

資本的支出の予定額は、次のとおり定めたいとするものでありまして、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額4,007万9,000円は、当年度分消費税資本的収支調整額と当年度分損益勘定留保資金で補填するものとするものと定めるものであります。

次に、支出であります。資本的支出の総額を4,007万9,000円と定めたいとするものであります。

第5条は、一時借入金で、限度額を1,000万円と定めたいとするものであります。

第6条は、支出の流用の関係であります。

第7条は、議会の議決を経なければ流用することのできない経費でありまして、職員給与費であります。

第8条は、棚卸資産の購入限度額でありまして、915万1,000円と定めたいとするものであります。

以上で、提案理由の説明とさせていただきます。よろしく願いをいたします。

1、議長（堀田） 次に、一般会計及び各特別会計予算の資料について説明をお願いします。

田中副町長。

1、副町長（田中） それでは、平成30年度の予算の概要を申し上げます。

お手元の予算説明資料をご用意いたします。

予算説明資料の1ページをお願いいたします。説明につきましては、軽く網かけをしております30年度当初予算額と29年度当初予算額との比較、増減率の列でご説明をいたします。

まず、一般会計であります。

30年度は、75億6,200万円を計上、増減率で3.2%の増であります。

次、特別会計であります。先ほど町長のほうから提案説明がありましたので、詳細につきましては省略をさせていただきます。

特別会計の合計で26億3,440万円、12.4%の減となるものであります。

次に、企業会計であります。

国民健康保険病院事業会計、水道事業会計、合わせまして企業会計の合計で11億7,992万6,000円で、5.8%の減となるものであります。

全会計を合わせた予算の総額は113億7,632万6,000円で、1.8%の減となるものであります。

次に、2ページ、3ページをお願いいたします。

特別会計及び企業会計への繰出金の内容であります。

主に、増減率の大きなものについて説明をさせていただきます。

上から2つ目の簡易水道事業特別会計の予算計上額は2,309万8,000円で、増減率で26.7%の減であります。

3番目の下水道事業特別会計は1億9,098万8,000円で、7.5%の減。

上から4つ目の国民健康保険事業勘定特別会計は1億1,677万1,000円、42.3%の減であります。

3ページの中ほどに特別会計の合計がございます。特別会計の合計で5億5,256万9,000円の計上で、増減額で1億1,048万1,000円の減となるものであります。

次に、企業会計であります。

国民健康保険病院事業会計補助金4億7,126万5,000円で、増減額で8,805万円の増、率にして23.0%の増となるものであります。主に不採算地区病院運営経費及びその他の経費の増によるものであります。

水道事業については、補助金、負担金等はございません。

続きまして、4ページ、5ページをお願いいたします。

一般会計の歳入歳出の状況であります。

説明につきましては、左側の薄く網かけで表示をしております30年度の当初予算額（A）欄と29年度当初予算との比較（E）欄あるいは決算見込額との比較（F）欄の伸び率を中心に、主なものについてご説明します。

まず、歳入の状況であります。

1款の町税であります。8億8,340万5,000円、29年度との比較では0.5%の減を見込んでおります。主な要因としましては、個人・法人町民税、軽自動車税の増、固定資産税、市町村たばこ税の減であります。

次に、6款地方消費税交付金につきましては1億3,970万円で、比較では3.5%の増を見込んでお

ります。なお、80ページに地方消費税交付金の社会保障財源化分を掲載しております。後ほどお目通しをいただきたいというふうに思います。

引き続き、4ページであります。

9款の地方交付税であります。33億3,100万円で当初予算との比較では4.3%の減、決算見込額との比較では4.9%の減であります。臨時財政対策債を含めた実質的な普通交付税につきましては、5ページ下段に表に整理をしております。5ページの下段をごらんいただきたいといます。普通交付税、特別交付税、臨時財政対策債、これらの合計が地方交付税の総額となるものでありまして、35億900万円で、29年度当初予算額と比較して4.9%の減、普通交付税決定後との比較では4.8%の減を見込んでおります。内容的には、特別交付税は前年度と同額、臨時財政対策債は決算見込額との比較で2%の減を見込んでいるものであります。

恐れ入ります。4ページにまた戻っていただきまして、13款の国庫支出金であります。3億8,706万6,000円で、当初予算との比較では2.8%の増となっております。主な要因につきましては、教育費の豊似小学校の整備に係る公立学校施設整備費負担金などの増によるものであります。

続きまして、16款寄附金であります。6,360万5,000円、ふるさと納税寄附金等を見込んでおります。

17款の繰入金であります。3億7,334万円で、当初予算との比較で1.8%の増を見込んでおります。平成30年度は、財政調整基金の取り崩しを4,000万円見込み、減債基金から公債費の港湾借換債満期一括償還財源として2億100万円の繰入額を計上しております。また、ふるさと納税寄附金を活用し、教育振興基金、社会福祉振興基金、まちづくり基金から総合戦略事業等に繰入額を計上しており、平成29年度予算との比較では656万円の増を見込んでおります。

恐れ入ります。79ページをごらんいただきたいというふうに思います。この資料の79ページであります。30年度の基金の見込みに関する調書であります。

下から6行目にあります。太枠で囲まれております積立金の合計額の一番右、年度末基金残高の見込みであります。一般会計では25億7,967万5,000円、一番下段の欄外になりますけれども、基金全体では28億3,761万2,000円となる見込みであります。

恐れ入ります。また、4ページのほうに戻っていただきたいというふうに思います。

歳入の20款町債であります。10億1,770万円、当初予算との比較で54.8%の増であります。うち臨時財政対策債は1億7,800万円で、当初予算との比較で15.2%の減であります。臨時財政対策債を除く投資的事業関係につきましては7億2,860万円で、115.9%の増を見込んでおります。また、82ページから84ページに各会計の町債の発行額、地方交付税の措置状況についてお示しをしておりますので、後ほどごらんをいただきたいというふうに思います。

続きまして、5ページの歳出の関係であります。

歳出につきましては、29年度当初予算との比較で説明をさせていただきます。なお、主な事業内容につきましては、後ほど事業費調べのほうで説明をさせていただきます。

1款議会費につきましては8,501万2,000円、0.6%の減であります。

2款総務費については5億8,916万8,000円で、3.6%の減。

3款民生費は15億7,838万3,000円で、6.5%の減。

4款衛生費は9億356万8,000円で、10%の増。

5款農林水産業費は4億5,287万9,000円で、4.6%の減。

6款商工費は3億3,969万6,000円で、12.5%の減。

7款土木費は8億3,741万6,000円で、28.3%の減。

8款消防費は2億5,270万5,000円で、9.6%の減。

9款教育費は12億3,873万円で、88.8%の増であります。

10款災害復旧費は、科目存置であります。

11款公債費は、12億7,244万1,000円であります。長期債の元利償還費及び一時借入金利子を計上しております。元金11億9,444万8,000円のうち港湾事業借換債の満期一括償還分は、昭和63年度債の2億8,190万円であります。

12款予備費1,200万円を含めまして、歳出合計で75億6,200万円の計上となるものであります。

続きまして、6ページ、7ページをお願いいたします。

30年度の一般会計の歳出の性質別状況であります。縦の欄に目的別、横に性質別に整理をした表であります。7ページの中段の太枠で囲われているところに合計欄がございます。また、その下に平成29年度当初予算との比較、伸び率を記載しております。後ほどご確認をいただきたいというふうに思います。

続きまして、8ページ、9ページをお願いいたします。

8ページ、9ページは、給与費の目的別の一覧表であります。この表は、一般会計の議員、特別職、各種委員報酬、職員に係る人件費を目的別経費で区分したものであります。なお、準職員に係る給与費は含んでおりません。

9ページの右側になります。合計（A）欄というところがございます。合計で人件費10億6,371万1,000円の計上となるものであります。29年度当初予算と比較をいたしまして、伸び率で3.9%の減、内訳では給料、職員手当、共済費で減となっているものであります。

続きまして、10ページ、11ページをお願いいたします。

一般会計の事業等調べの関係であります。

これにつきましては、新規事業、臨時的事業を含みます事業を中心にご説明をさせていただきます。なお、新規事業等につきましては、事業名の横に米印を付しておりますので、ごらんをいただきたいというふうに思います。

では、11ページの総務費の番号が6番であります。窓口カウンターパーティション購入費でありますけれども、住民系の窓口にプライバシー保護のためのパーティションを購入するための費用の計上であります。

12番につきましては、全国瞬時警報システム（Jアラート）の受信機の更新事業であります。

12ページ、お願いいたします。

22番、広尾バス待合所整備事業は、耐震性がなく、老朽化した鉄道記念館を解体し、新たにバス待合所を建設するものであります。42ページから43ページに平面図及び立面図を掲載しております。

続きまして、13ページをお願いいたします。

31番、150年記念事業費であります。広尾町開町150年に係る事業の目の予算の計上であります。次に、14ページであります。

14ページから18ページは、民生費の関係であります。継続事業が中心であります。

まず、14ページの8番であります。介護職員の初任者研修開催委託料は、社会福祉協議会への委託事業でありまして、今年度につきましては、介護人材育成のため個人からの研修負担金を一定の条件を付した上で徴収しないで事業実施をするものであります。

15ページの15番、養護老人ホーム運営経費、19番は南十勝こども発達支援センターへの負担金を計上しております。

16ページの27番、障がい者等の自立支援給付費、31番、身障ひとり親医療特別対策費、32番は敬老祝金の計上であります。

17ページの42番、子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査等委託事業は、子ども・子育て支援事業計画の達成状況の点検と次期計画策定のための調査及び子ども貧困調査に係る費用の計上であります。

44番、45番及び46番は、ひろお保育園の増築工事と増築に伴う保育室の備品購入等の予算の計上であります。47ページ、48ページに、このひろお保育園の増築の関係の位置図を掲載しております。45番につきましては、ひろお保育園の2歳児保育室にエアコンを設置するものであります。

18ページをお願いいたします。

18ページから21ページは、衛生費の関係であります。継続事業が中心であります。

18ページの2番及び3番は汚水処理に係る負担金の計上、19ページの12番は旧清掃センターの屋根ふきかえの費用の計上であります。

20番から21ページにかけまして予防費の関係でありまして、21ページの33番であります。

21ページの33番は不育症治療費の助成事業、34番は食生活サポーターの養成・育成事業の計上であります。

21ページから25ページまで、農林水産業費の関係であります。継続事業が中心であります。

主な事業としましては、農業費では、21ページの8番、家畜ふん尿バイオマス導入調査事業負担金は、平成29年度補正予算からの継続事業でありまして、バイオマスプラント設置に向けた計画策定の負担金であります。

22ページ、13番、中山間地域等直接支払交付金、21番、町営牧場の草地更新などあります。

林業費では、23ページ、28番、町有林の整備事業などを計上しております。

24ページであります。

34番から25ページの48番にかけましては、水産業費の関係であります。各漁業振興補助金、増養殖事業等など継続事業のほかに、臨時事業として、45番、企業振興促進補助金を計上しております。

25ページから28ページにかけましては、商工費の関係であります。継続事業が中心でありまして、臨時的な事業といたしまして、26ページの10番、イベント用備品の購入費、15番、広域連携映画製作準備活動負担金、16番、日本ジオパーク全国大会の負担金などを計上しております。

18番から27ページの27番までは、サンタランド関係の事業であります。

28ページの33番につきましては、ふるさと納税推進事業の関係の経費を計上しております。

28ページの1番から31ページにかけまして、土木費の関係であります。道路工事及び橋梁補修工事関係の位置図につきましては、50ページから51ページに掲載をしております。

29ページの9番から12番までは道路舗装工事でありまして、合計で3,917万2,000円の計上となっております。13番、14番は、道路補修工事でありまして、合計で1,051万7,000円の計上であります。

17番は、橋梁補修工事費の計上であります。施工位置図は51ページであります。

次に、29ページ、18番から31番まで、港湾費であります。

29ページの20番、港湾直轄事業負担金につきましては、施工位置図は52ページであります。

30ページ、30番、防舷材改修工事、施工位置図は53ページであります。

次に、住宅費であります。公営住宅関連工事の位置図は、54ページから58ページに掲載をしております。屋根等の改修、解体工事などを計上しております。

次に、32ページ、お願いいたします。

消防費の関係であります。広域消防事務組合負担金の計上、消防団員の報酬等の非常備消防費の計上、消防施設費については、音調津消防会館の屋根の改修工事等に係る経費を計上しております。

次に、教育費の関係であります。32ページから40ページにわたります。

33ページをお願いいたします。

18番の新規事業としまして、コミュニティ・スクール推進体制構築事業の計上であります。地域住民が学校運営に参画する仕組みを構築するもので、事務費等の計上を行っております。

飛びますが、37ページをお願いいたします。

社会教育費の57番、ここにも同じようにコミュニティ・スクールの推進体制の部分が載っております。この57番につきましては、コーディネーターとして地域おこし協力隊員を配置するもので、人件費等の計上であります。

済みません。戻っていただきまして、34ページであります。

小学校費の関係であります。27番、平成28年度から30年度までの継続事業でありまして、豊似小学校校舎改築工事の平成30年度分改築工事費の計上であります。

28番は、改築に係ります備品購入費等の計上であります。

次に、35ページをお願いいたします。

中学校費の関係であります。39番は、広尾中学校の小規模な改修工事費等の費用の計上であります。

36ページの49番から37ページにかけまして、社会教育費の関係であります。文化芸術、図書館、博物館、青少年健全育成関係の費用の計上であります。

38ページから39ページの88番まで、保健体育費の関係であります。スポーツ振興、社会体育活動奨励、スポーツ施設等の維持管理経費などの費用の計上であります。

39ページ、86番は、勤労者体育センターのトイレを洋式化する工事費の計上であります。

同じく39ページの89番から40ページまで、学校給食費の関係であります。

92番から94番は、給食センターの厨房機器等の更新事業費の計上であります。

次に、44ページであります。

OA化推進費の関係であります。資料としまして、OA化推進費の内訳を整理したものであります。

46ページにつきましては、今後の機器更新計画を掲載したものであります。

次に、ページを飛びまして、60ページをお願いいたします。

平成30年度の各特別会計の歳入及び歳出の性質別の内訳書でございます。

62ページからは、30年度の特別会計の事業調べであります。

港湾管理特別会計から65ページの後期高齢者医療特別会計までありまして、内容につきましては記載のとおりであります。工事の位置図につきましては、66ページから68ページに掲載をしております。

以上、一般会計及び特別会計予算資料の事業内容について説明をさせていただきました。各企業会計につきましては、担当課長のほうより説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

1、議長（堀田） 次に、病院事業会計予算について説明をお願いします。

今井国保病院事務長。

1、国保病院事務長（今井） それでは、補足説明させていただきます。

予算説明資料70ページをお願いいたします。

病院事業会計歳入及び歳出性質別内訳書でございます。

まず、70ページ左側、収益的収入ですが、入院収益から長期前受金戻入まで8億6,426万2,000円、その右側ですが、資本的収入は、他会計負担金で9,612万4,000円を計上しております。

次に、収益的支出ですが、給与費からその他まで8億6,426万2,000円、資本的支出は、企業債償還金からリース債務支払い額まで9,612万4,000円を計上しております。

続きまして、72、73ページをお願いいたします。

事業等調べでございます。

事業番号15番、医療機器購入費ですが、主なものとしたしましては検査機器の更新です。平成7年度に設置したもので、経年劣化により性能が不安定なところから更新をするものです。

続きまして、16番、施設管理用機器購入費ですが、食器洗浄機の更新です。平成14年度に設置したもので、交換部品がなく、故障した場合、修繕ができないことから更新するものです。

17番、車両購入費ですが、現在使用車両は平成11年式であり、各所に不具合が発生し、修繕に多額の費用がかかっており、また、訪問リハビリ等で毎日使用することから更新するものです。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

1、議長（堀田） 次に、水道事業会計予算について説明をお願いします。

小川上下水道課長。

1、上下水道課長（小川） 予算説明資料の71ページをお願いします。

歳入及び歳出の性質別内訳書です。

最初に、表の左側、収益的収入につきまして、給水収益から長期前受金戻入までを合わせまして1億6,594万4,000円を計上しました。

次に、表の右側になります。収益的支出につきましては、人件費から予備費までを合わせまして1億7,946万1,000円を、資本的支出につきましては、企業債償還金から計装設備費までを合わせまして4,007万9,000円を計上いたしました。

続きまして、76ページをお願いいたします。

事業等調べになります。

最初に、事業番号8番につきましては、将来的な水需要を踏まえて更新すべき水道管のダウンサイジングや更新に当たっての新規埋設ルートを選定を行うための管網整備計画を策定するものです。今後、更新予定の水道管については、相当程度ダウンサイジングできると考えておりまして、今後の投資費用を安く抑えたいとするものです。

また、アセットマネジメントにつきましては、長期的な収支計画と管網整備計画で積算される投資計画から作成します。アセットマネジメントの作成については、補助事業を実施するに当たっての必須事項ともなっておりまして、厚生労働省と北海道には、毎年、策定状況を報告しています。

水道事業ビジョンの作成につきましては、厚生労働省からの要請を受けまして、10年間程度を対象期間としまして、水需要の予測、現状分析、評価・抽出を得て経営分析を行うものです。水道事業の将来に向けて目指すべき姿勢や方向性、取り組むべき施策について、それらを示すために作成するものです。

以上、3つの計画につきましては、密接に重複する部分が多いことから、一括発注したいとするものです。

次に、事業番号14番につきましては、設置から27年を経過した第1配水池から第2配水池へ送水するポンプの更新事業になります。

以上でございます。

1、議長（堀田） これをもって提案理由の説明を終わります。

お諮りします。本案10件は、さきに設置した予算審査特別委員会に付託の上、審査したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本案10件は、予算審査特別委員会に付託の上、審査することに決しました。

◎日程第12 議案第24号～日程第20 議案第32号

1、議長（堀田） 日程第12、議案第24号 平成29年度広尾町一般会計補正予算（第11号）について

てから日程第20、議案第32号 平成29年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの9件を一括議題とします。

本案9件は、予算審査特別委員会に付託されていたものであり、報告書は各自お手元に配付しております。

ここで、委員長の報告を求めます。

予算審査特別委員会委員長、志村國昭議員、登壇の上、報告願います。

1、予算審査特別委員会委員長（志村） 予算審査特別委員会審査報告を行います。

委員会の開催日ではありますが、平成30年3月6日火曜日から本日7日水曜日であります。

事件及び審査の結果、議案第24号から議案第32号までの9件を原案のとおり可決すべきと決定しました。

以上であります。

1、議長（堀田） 以上で、報告を終わります。

これより討論、採決を行います。

お諮りします。議案第24号 平成29年度広尾町一般会計補正予算（第11号）についてから議案第32号 平成29年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの9件を一括して討論、採決したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第24号から議案第32号までの9件を一括して討論、採決することに決しました。

お諮りします。本案9件は、討論を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本案9件は討論を省略します。

これより議案第24号 平成29年度広尾町一般会計補正予算（第11号）についてから議案第32号 平成29年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの9件を一括採決します。

お諮りします。本案9件に対する委員長の報告は、原案のとおり可決すべきとするものです。本案9件は、委員長の報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本案9件は委員長の報告どおり可決されました。

◎散会の宣告

1、議長（堀田） 以上をもちまして本日の日程は全て終了しました。

あす8日は議事の都合により休会とし、明後日9日は午前10時から本会議を開きます。

なお、議事日程は当日配付しますので、ご了承願います。
本日は、これにて散会します。

散会 午前11時40分